

「本づくり情報誌ゆるり」は、長崎市を中心とした
主なコミュニティ施設に配布されています。

制作/発行  株式会社 **昭和堂**



長崎県美術館を訪ねて

【長崎県長崎市】

特集

1

芸術にふれる旅

08

頁

西海市ためぎ絵ギャラリーを訪ねて

【長崎県西海市】

特集

2

芸術にふれる旅

10

頁

Yururi
Communication book

第12号
【夏号】

自費出版体験記

私と

本づくり

- 『訓薫諫甘』宮城 ま咲さん
- 『絆、これからも』池田 智忠さん
- 『ディアコニー』山城 順さん
- 『原爆の話』出口 輝夫さん
- 『「2」から「5」へ伸びた子』城谷 孝三さん

トピックス

「気づいた時が出発点」出版記念会

「35のながさき展」12 頁

02
頁

“誌上”工場見学レポート

本づくりの現場 7 頁

ゆるり書房出版協力の本をプレゼント!

読者プレゼント 15 頁



自費出版
体験記

私と本

第12回

サイズ:横137mm×縦182mm
頁数:116ページ
製本:上製本(カバー付)



何のずつか 保証せんばい!

2003年に出版した詩集から4年後、待望の第2弾!
今回は、甘く薫る、訓示・諫言集。

「**訓薫 諫甘**」宮城 ま咲さん

まず、タイトルの訓薫、諫甘ですが、これは造語ですか?
はい、私が作りました。訓示や諫言みたいな忠告って

耳が痛いから、聞きたくないと思われちゃうんですけど、自分にとって都合なことでも、聞いてみれば後で役に立つと

いじりばいな本になっちゃいました。それで、初心に戻ってまず地元の方に自分を知らせてもらつたために、わがままを

2007年 5月20日発行
定価 1,200円(税別)

思うのですよ。だから、堅い漢字に「甘い」とか「薫る」という柔らかくておいしいような字をくつつけてみました。音にしても繰り返し返してリズムカルだし、犬っぽくてかわいいかも思いました。(笑)

今回の出版のきっかけは何ですか?
1 作目を出す時は、出版という事に関しての知識がないに等しく、自分らしさをどうアピールしたらいいのか分からず、いっぱい悩んでいました。

聞いていただけそうな昭和堂さんにご協力いただくことになりました。

何故、詩を作っていたらやるのですか?
生意気だとか、わがままだと今忙しいからと私の声を聞いてもらえない事が多かったので、自己表現の場が紙や画面の上に移っていったというのもあるかもしれません。

同音異義語を書き分けられるし、落ち着いて考える時間をとれるから、しゃべるより書く方がメリットが多いと今は感じています。



2003年出版の詩集
「空へ続く足跡」

本はどこのどこのかわりませんか?
そうですね、一部受け取る本にはしたくなかつたので、より多くの人に読んでもらうために堅苦し過ぎず、砕け過ぎない字体を選んだり、活字だけの本の敷居を取り払って、絵や写真を挿入することで、平易な気持ちで気軽に聞いてもらえる本を目指しました。

小さくて、かわいらしい印象ですが、本の内容は、繊細です。こい感性を感じる子どもでも大人でもない宮城ワールドです。是非一度手に取ってご覧ください。





サイズ:横230mm×縦297mm
頁数:528ページ
製本:ガンダレ製本

THE 自分史! 溢れ出る家族への深い愛情

ご自身の歴史に合わせて、長崎・日本・世界・カトリックの歴史も詳しく掲載。写真枚数も約2540枚という労作。

「絆、これからも」池田 智忠さん

わが67年をふり返る

2007年4月1日発行

に大変な時間を費やしたりしました。

エピソードと言いまじょうか父方の祖先の墓を、田平から長崎の納骨堂に移しました。母方の祖先の墓の改修にも五島に行く予定です。祖先が生き抜いた強い生活の匂いを追慕し、祖先を大事にすることは重要だと思っています。

昭和堂に仕事を依頼されていかがでしたか？

素晴らしいものがありましたね。時期・時間・字句への的確な指摘と、あらゆる箇所での詳細な心配りを垣間みしました。顧客を大切にされる昭和堂さんだからこそ出来たと確信しました。また、編集担当者である緒方さんのレベルで思い切ったレイアウトは、他の追随を許さない真似できない芸術品だと思います。

今後、執筆されたいものはありますか？

はい、いろいろ夢があります。当面は、カトリックを日本に伝来させたフランシスコ・ザビエル以来のカトリックの歴史を自分なりに研究したいと思っています。

サロンゆりりが開設して以来の超大作の自分史で、池田さんのご家族に対する愛情の深さが溢れている本です。今後の執筆活動も、とても意欲的で、どんな作品になるか今からとても楽しみです。

まず、528ページもの大作ですが、まとめるのにどのくらいの期間がかかりましたか？

日記と100冊近くのアルバムからの写真の抽出と整理、特に世界・日本・長崎県内カトリック関係等の国内外に於ける「年表」作成では、真実と正確さを追究し、3ヶ所の図書館に通いつめて、結果的には2年かかりましたね。

そもそも本を作ろうと思ったのは、どうしてですか？
これまで67年間の人生は

楽しいだけではなく、大変な悩みや苦勞もありましたが、懸命にがんばり乗り越えてきました。3人の息子とお嫁さんたちも、これからの人生様々な困難に遭う時、これまでの諸困難を乗り越え生きてきた、私たちの両親や祖母や、また、私たち夫婦の生き様が、人生の先輩として彼等に「教訓」となり、「激励」となり、しっかり前途を見据え

勇気を持って立ち向かう目標となれば幸いと思い編集に踏み切りました。

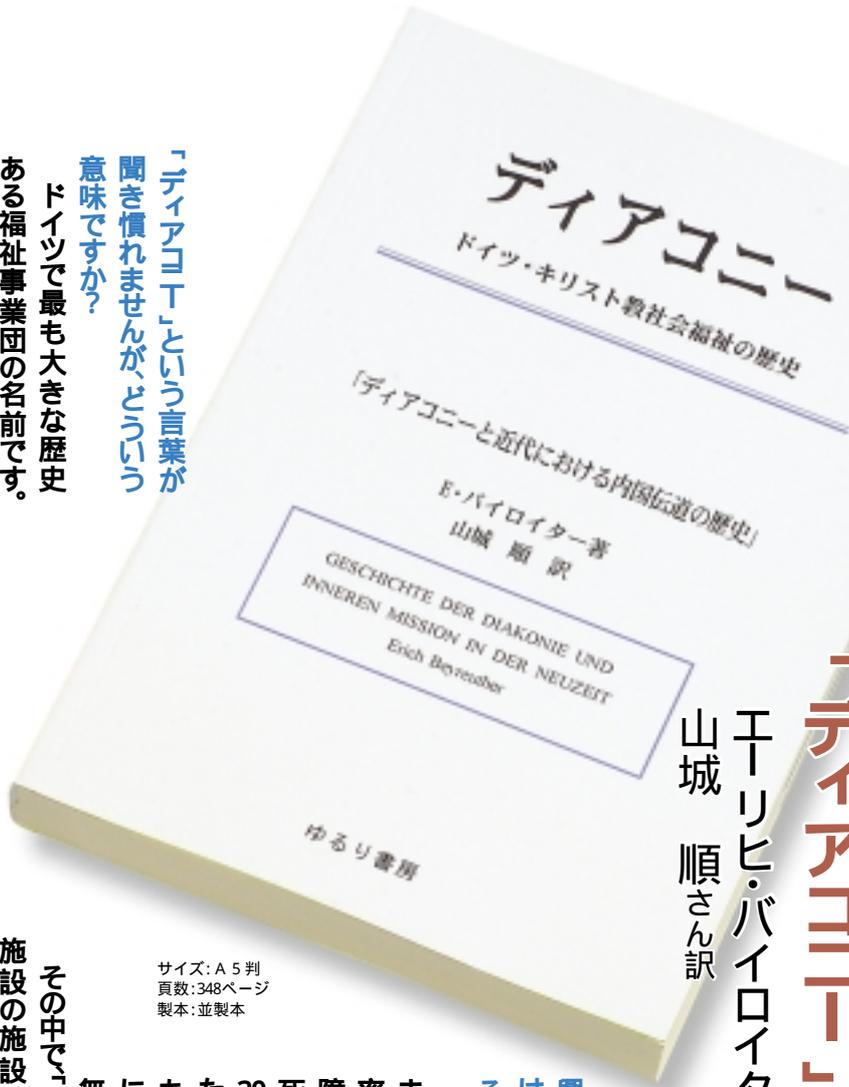
ご苦勞された点は？ またエピソードがありましたらお願いします。

そうですね、とても楽しく取り組むことができました。苦勞ではありませんが、1枚の写真を探すのに1日かかり、一つの事実をつかむの



福祉を学ぶには 欠かせない「ディアコニー」!

日本の介護制度のサンプルになった
 ドイツのキリスト教社会福祉の歴史。



「ディアコニー」

エーリヒ・パイロイター 著
 山城 順さん 訳

2007年4月1日発行
 定価 2,500円(税別)

「ディアコニー」という言葉が
 聞き慣れませんが、どうい
 う意味ですか?

ドイツで最も大きな歴史
 ある福祉事業団の名前です。
 キリスト教にはカトリックと
 プロテスタントという二つの流
 れがあり、そのプロテスタント
 のキリスト教会が行ってきた
 社会福祉事業団です。

どのような内容になっていま
 すか?

主にキリスト教社会福祉
 の古代から現代にいたる歴
 史です。

サイズ: A5判
 頁数: 348ページ
 製本: 並製本

無力でした。

その中で「ベテル」という
 施設の施設長ポーテルシュ
 ヴィンク牧師は、ヒトラーに抵
 抗し、患者をまもった施設と
 して、戦後有名になりました。
 このような抵抗運動は大変
 興味深いところですよ。

興味深いところ
 は、どんなところ
 でしょうか?

いくつかあり
 ますが、ナチスを
 率いたヒトラーが
 障害者を、安楽
 死作戦「よちて
 30万人も殺害し
 た時、キリスト教
 も社会福祉事業
 に携わる人達も

この本を出版
 されようと
 思ったきっかけ
 は何ですか?

長崎ウエス
 レヤン大学が
 2002年に、
 福祉コミュニ
 ティ学科とし
 てスタートし
 ましたが、私は
 福祉に関して
 は素人だった
 ので勉強しよ
 うと思いまし
 た。

ドイツ語の翻
 訳ですが、ご
 苦労された点
 は?

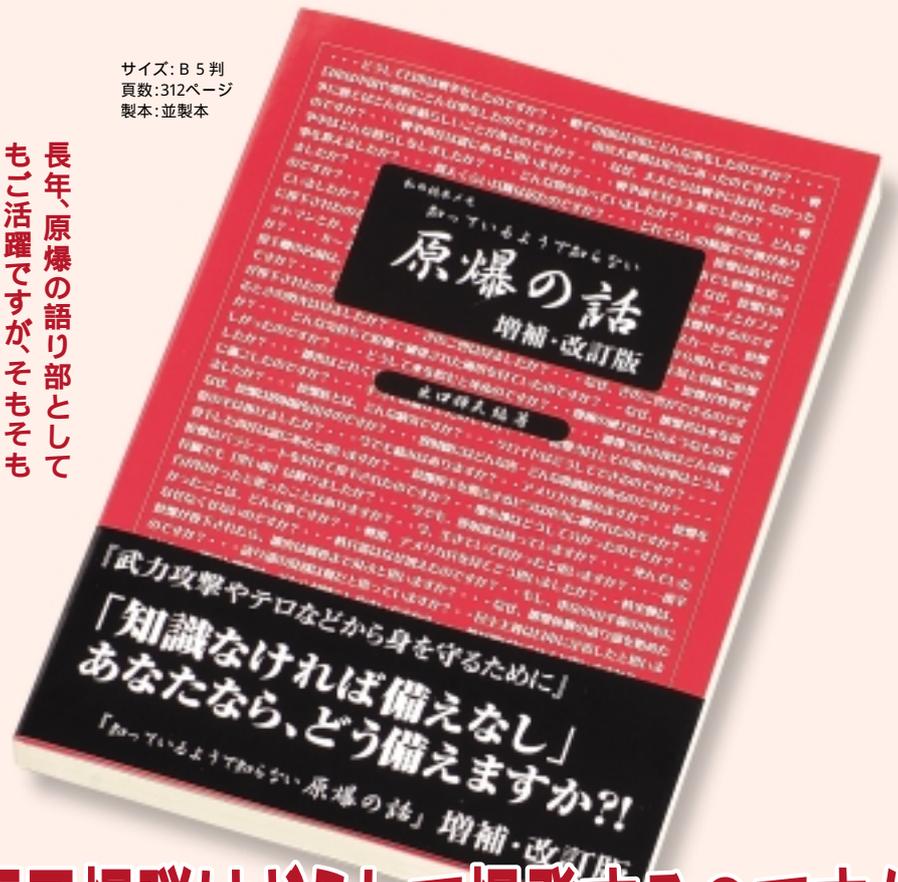
ドイツ人でないとわからな
 いところがあつて苦戦しまし
 た。今、ドイツのハイデルベル
 グから鎮西学院高等学校に
 留学しているヨハネス・オルポ
 ルト君に助けてもらいました。
 感謝しています。

左: 鎮西学院 長崎ウエスレヤン大学教員
 山城 順さん

右: 鎮西学院高等学校 留学生
 ヨハネス・オルポルト君

ヨハネス・オルポ
 ルト君は、日本に来てか
 ら7ヶ月間で、その間
 に日本語を覚えたそうです。が、
 とても堪能で驚きました。山城
 先生との信頼関係も垣間見える
 インタビューでした。





長年、原爆の語り部として
もご活躍ですが、そもそも
のきっかけは?

私の妹の夫が熱心な平和
運動家で定年後に執拗に勧
誘されました。(笑)語り部
を始めると、子ども達の色々
な質問に驚かされて被爆者
でありながら、原爆のことは
何も知らないことに気がかさ
れました。

被爆体験講話は、学校の
平和学習の一環だから、いい
加減な説明はできないと思い、
核分裂の原理から開発・投

下に到った経緯を調べたのが
きっかけです。

初版を2005年に出版さ
れていますが、反響はいかが
でしたか?

そうですね、たくさんのお
便りをいただきました。被
爆体験の本は多いが、原爆の
ことを分かりやすく書いた
本があまりなかったもので、助
かります。「とか、系統だて

原子爆弾はどうして爆発するのですか 何故、原子爆弾が造られたのですか

2005年の初版本から増補改訂を加え再版。核爆発のメカニズム、
開発の歩み、投下までの経過、被爆状況あらゆる角度から原爆を研究。

「原爆の話」出口 輝夫さん

2007年 5月29日発行 定価 2,100円(税込)

て、時系列に説明されていて
分かりやすかったです。「など、
嬉しかったですね。

今回の増補・改訂のポイント
は何ですか?

初版本から2年間で私た
ちを取り巻く環境が激変し
つつあるように思います。昨
年、北朝鮮がミサイルを発射
し、核爆発実験に成功したと

発表し、わが国の閣僚が迎
撃ミサイルを開発すべきだ、
「核保有を論議すべきだ」な
どと発言しました。私はこ
れ以上の税負担は御免だと
痛切に感じています。

また、有事法制、防衛庁の
「省昇格、国民保護法、憲法
改正を目指す国民投票法な
ど、戦争をしない国から戦争
のできる国へ変貌しようとし
ています。国民保護法の下に
各地方自治体に内閣官房が
まとめた「武力攻撃やテロか
ら身を守るために」という一
文に基づいて住民の保護計
画の立案を求めています。が、
被爆体験者からみると、一文
そのものが余りに馬鹿げてい
ます。一般国民も原爆の本
当の脅威を知っておかなけれ
ば対応のしようがないです
ね。

対応策は、憲法9条の正
義と秩序を基調とする国際
平和を誠実に希求して、国
際紛糾を解決する手段とし
ての武力を永久に放棄する
という規定を旗印として平
和外交に徹して、近隣諸国
と仲良くして戦争や紛争に
巻き込まれ
ないように
努力するこ
とだと思い
ます。

トレードマーク
のハンチング帽
をかぶっていらっ
しゃった出口さ
んは、原爆を通
じて、私たちが
今何をすべきか
熱く語っていた
できました。



自費出版
体験記

私と本

第12回

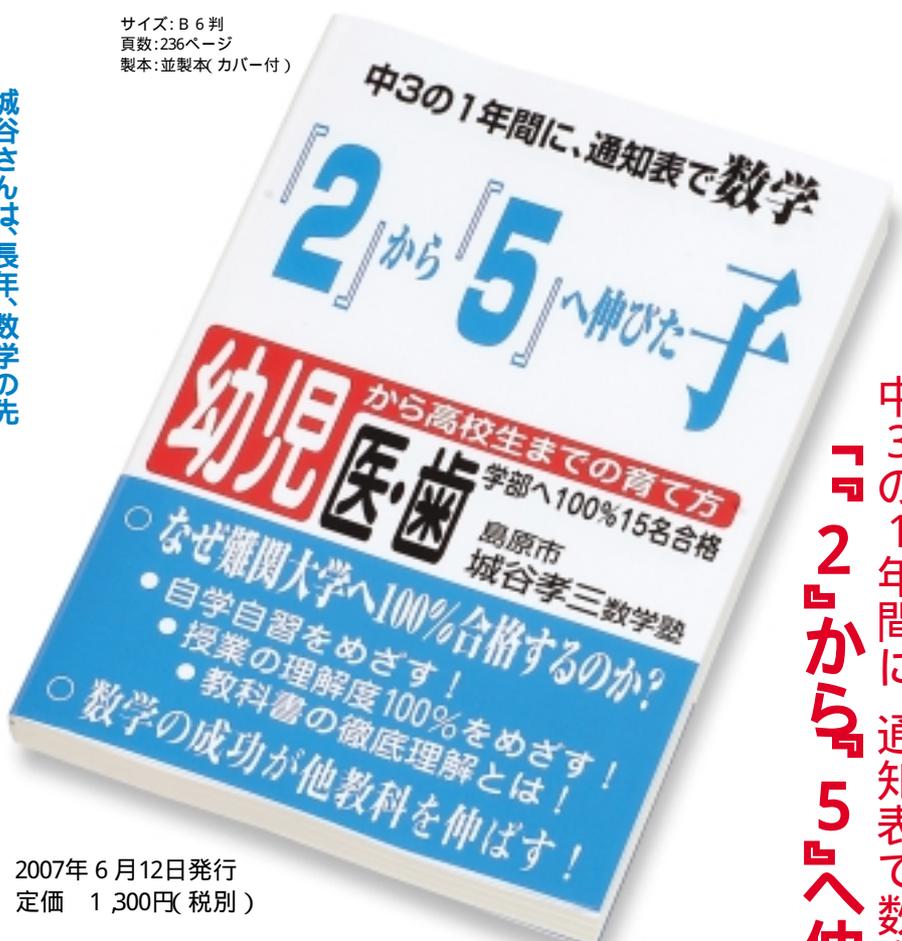
数学の成功が他教科を伸ばす！

長年、教師として培った学習指導方法を惜しげもなく一冊の本にして出版。受験生をかかえる父母のみならず、必見です！

中3の1年間に、通知表で数学

「2から5へ伸びた子」

城谷 孝三さん



2007年 6月12日発行
定価 1,300円(税別)

中高校生に個別指導をしてまいりましたが、簡単にみんな成績が良く伸びてきました。私は、長く塾をしようとは思っていませんので、子どもさんが伸びる勉強の仕方、ノウハウを本にして、出版したら、多くの子どもに助けるのではないかと思いい出版に到りました。

指導のポイントはどういうところですか？

そうですね、学校の授業が

よくわかるようにするんですよ。そのため、予習をしっかりとさせるんです。特に成績が悪い子の場合、2〜3ヶ月、じっくり、やさしく教えます。すると、一度勉強した箇所を授業でもう一度勉強するので、よくわかるようになります。

わかりだすと意欲的になり、自分でねばり強く勉強するようになります。教えている子は、運良くみんなそうになりましたね。

どんな方に読んでいただきたいですか？

主に、小・中学生のいやいや父母の方に読んでいただきたいですね。それと、難関大学を将来受験しようとする子どもさんがいる父母の方には、大変役立つのではないかと思います。

城谷さんは、その他、教育的なこと進路についての考え方や、何か疑問や質問がある方は、電話での相談も受け付けていらっしゃいます。電話099577633756まで。なお、本購入に対する問い合わせはゆるり書房電話0958281790までお願いします。

城谷さんは、長年、数学の先生をされていたそうですね。はい、平成16年に退職し、『城谷塾』を始めました。

この本を出版されようと、思ったきっかけは何ですか？
今まで、塾で数学を小

本づくりの現場



校正部門 / 検版部門

品質管理室

きめ細かいサービスで、品質向上に努めています

まず、原稿どおりに入力がなされているかを確認します。次に、間違いやすい漢字、送りがな、差別に対しての表現の仕方、常用漢字(特別指定がない場合)等についての校正を行なっていきます。日付と曜日、西暦と和暦などのチェックも行なっていきます。また、文章として不自然な場合は、お客様と連絡をとつ

なトラブルに対応するため、目で確認するだけでなく、機械上で検知できるシステムを使用し、より高い品質の向上を目指しています。私たちは今後も、よりきめの細かいサービスを続けることにより、お客様とのコミュニケーションの向上に努めていきます。

品 質管理室は、文章や文字のチェックを行なう校正部門と、印刷する直前の版をチェックする検版の二つの部門があります。

校正のグループは社内での入力や訂正の誤字、脱字などについてのチェックはもちろん行ないませんが、頂いた原稿についても、細心の注意を払って校正を行ないます。

て修正を加えたり、校正をお出しする際に、メモにてお伝えする場合があります。

文章を書かれたご本人が、文字の間違いを探するのは、難しいことです。

私 たちの校正は今までに、多くのお客様に、喜んでい

検 版グループでは、デジタルでしかありえないよう



長崎水辺の森公園に隣接する長崎県美術館は、平成17年4月23日に開館し3年目を迎えます。

平成19年3月18日に来館者100万人達成。初代館長伊東順二氏が「呼吸する美術館」をコンセプトとして運営してきた後を引き継ぎ、今年4月、二代目館長に米田耕司氏が就任されました。

米田館長は、千葉県立安房博物館長、千葉県立美術館長などを歴任され、今回長崎に赴任されました。

長崎の印象や美術館の在り方などについてお話を伺いました。

長崎県美術館 館長
米田 耕司氏

特集 **1** 芸術にふれる旅 | 長崎県美術館を訪ねて

**県民の憩いの場所・
親しめる場所を
目指して**



カフェでは、美術館オリジナルスイーツやおいしいコーヒーが楽しめます。



時の移ろい、四季のめぐりとともにその表情を豊かに変える美術館。訪れる人々に新しい発見と創造の喜びを提供します。



「長崎水辺の森公園」と緑がつながる屋上庭園。長崎港を一望できる憩いのスペース。



そこは、**開放的で光あふれる**美術館。

長崎は、魚・野菜など食べ物がおもしろいところですね。お酒もおいしい。長崎に来てから、麦焼酎のファンになりましたよ。この美術館は、海に隣接し、女神大橋を遠くに望み、目の前に皆さんが憩える公園があり、素晴らしいところです。美術館の建物は、運河を挟み、ガラス張りの開放的で、光りあふれる県民に開かれた造りになっています。

私が、この美術館に着任した理由の二つに、長崎県に全国で唯一「文化・スポーツ振興部」があることです。県の柱に、文化やスポーツで長崎県を元気にしたいという意欲にこれからの可能性を感じたことですね。

美術館は、表からみると綺麗で静かな印象です。しかし、実際のスタッフの仕事は、展示・教育・保存・広報・施設管理などの分業による共同です。明るくて笑い声のあるチームワークのとれた美術館でありたいと思っています。

また、来館された方が、聞こえない声で語りかけてくる作品と、自分の心の声で対話されたらいいと思っています。「自由に観てください。」と言うのは、正しいですが、一方では不親切かもしれません。学芸員は、例えるなら編集者の役割で、県民の求めているものを発見し、作家ではないけれど、作家の気持ちも理解できる。また、読者側の気持ちも理解する、そんな役割も務めていきたいです。



美術館には、何かを得ようとか、教養を身に付けようとかそういう気持ちで来館されるだけではなく、食事をするように楽しみ、憩いの場所・親しめる場所としていろんな経験や利用をして欲しいです。カフェで作品について語らうのもいいですし、ぼんやりするのもいいですね。県民の生活の一部でありたいです。

ゆるりでの画集や写真集などの自費出版活動についてお伺いしました。

とてもいいことだと思えますよ。1965年頃までの日本は、「十人十色」と言われ、1990年頃までは、「十人十色」、現在は、「一人十色」と言われる時代です。皆さん、それぞれ自分の個性を生きています。それを本にしたいという気持ちはますます高まってくるのではないのでしょうか。



最後に、「これからの県を担う子どもたちを育てる美術館でもありたいですね。学歴があっても応用が利かないマニュアル人間にならないように、クリエイティブな発想ができる、芸術を愛する人を育成していく体験学習も企画していきたいです。」と穏やかな中にもこれからの展望を意欲的に語っていただきました。



変化に富んだ心地よい鑑賞空間。

昭和堂がお手伝いさせていただきました!

美術館の概要パンフレットや案内リーフレット(4カ国語)等、新美術館オープン時は、当社のデザイン力・技術力を高く評価して頂き、お手伝いさせていただいております。鮮明な写真や色の発色など、美術館にお越しの際は、是非ご覧ください。



長崎県美術館

〒850-0862 長崎県長崎出島町2番1号
TEL 095-833-2110
FAX 095-833-2115
URL <http://www.nagasaki-museum.jp>

開館時間

10:00 ~ 20:00
(事業により時間を変更することがあります。)

閉館日

毎月第2・第4月曜日
(休日・祝日の場合は火曜日が休館)年末年始



「ギャラリー棟」と「美術館棟」とを結ぶ橋の回廊からは、両側のガラス越しに運河や長崎の港を見渡せます。

作品展示施設とミニアトリエ、オープン。

昨年、「たぬきのおくのほそ道紀行」を自費出版され、本誌の第9号で紹介させていただいた堤けんじさんが、今回、西海市の伊佐ノ浦公園内にある伊佐ノ浦体験交流センター内に作品展示施設とミニアトリエを8月19日にオープンされました。

堤さんと言えば、愛嬌のある「たぬき絵」をモチーフに、長崎くんちや丸山など、長崎の行事や名所などを題材に描かれたり、「ぶらぶらぶらぶら」狸のふるさと「漫遊記」を平成8年に初出版され、そのあと平成11年に「たぬきの江戸参府紀行」、平成15年に「龍馬紀行」、平成18年に「たぬきのおくのほそ道紀行」を出版されて、今や全国に知られています。

また、海外でもセントポール市(アメリカ)やビュルツブルグ市(ドイツ)へ長崎市を通して紹介されるなど広く親しまれ、友好親善の役割も果たしています。

たぬき絵に込めた願いとは…

なぜ「たぬき」をモチーフに、とお聞きしたところ、愛するふるさとの身近な出来事を楽しく、そして愛らしく表現するために擬人画を用いて、「他を抜く」の意味で縁起を担ぎ、また、たぬきのお腹は「白い」ことが「腹黒くない」ということで正直者、縁起もののためきを登場させたそうです。「かっぱ絵」で知られている清水崑さんに感化されたというのもあるのかなとか…。

これまで、意外にも常設での作品展示場

伊佐ノ浦コテージ。充実した設備で宿泊できます。



特集 2 芸術にふれる旅 | 西海市たぬき絵ギャラリーを訪ねて

ポンちゃん、ポン子ちゃん
西海市で待ってま〜す!



たぬき絵作家
堤けんじ氏

もうひとつの「たぬき絵」です。堤さんは、昨年腎臓を患い、現在は週に3回の透析治療をされています。現在は長崎市内にお住まいですが、いずれは展示施設に少しでも近いところにと、新しい環境に元気に取り組もうと頑張っています。



伊佐ノ浦公園は、ホテル並の充実したコテージやバンガローがあり、西海市の新鮮な旬の食材を活かしたレストランもありです。堤さんの作品に触れながら足を運んでもらえる場所になりそうです。

「西海市は、崎戸・大島・西海・西彼・大瀬戸の5町が合併してできた新しい市なので、それぞれの町を「たぬき絵」で結ぶことができるといいですね。また、今後も長崎や佐世保の絵も描いて、ここから発信していきたいです。」と語っていただきました。

所を設けてなく、今回が初めての展示施設になります。西海市以外の自治体からも打診があったそうですが、一番熱心に話があり、また、伊佐ノ浦公園が、湖が見え緑豊かで素敵な場所だったので、話がトントン拍子で進みオープンに到りました。

展示スペースは、体験交流センターの2階に、1階がミニアトリエになります。子どもたちに絵画教室を開いて、山形県村山市にある後援会と交流できるといいなと考えていました。

昭和堂がお手伝いさせていただきました!

堤さんが出版されています“たぬき絵”の本、「たぬきの江戸参府紀行」、「龍馬紀行」、「たぬきのおくのほそ道紀行」は、当社の技術を高く評価して頂き、一筆箋や絵はがき等と共にご協力させていただいております。



絵だけではなく、ウイスキーの記念ボトルに描いた作品や皿・カップなどの作品も展示。



ふるさと菜膳「菜彩」。西海市の新鮮な旬のお食事が楽しめます。



体験交流センター外観。建物の2階に展示室があります。

西海市たぬき絵ギャラリー

【伊佐ノ浦公園内 伊佐ノ浦体験交流センター】

〒857-2221 長崎県西海市西海町中浦南郷1133-48
TEL 0959-32-9087



「気づいた時が出発点」出版記念会が開かれました

4月15日に、長崎全日空ホテルグラバービルで

「気づいた時が出発点」一ノ瀬恵介さん、久嗣さん、裕士さん発行の「父のひとこと集」出版記念会が開かれました。

「気づいた時が出発点」は、平成18年6月の「父の日」に合わせてプレゼントしようとして、3人の息子さん達が、お父様（一ノ瀬勇さん）

左よりお父様の一ノ瀬 勇さん、長男の恵介さん・次男の久嗣さん、三男の裕士さん



ん）のこれまでの暮らしに基づく人生の指針や信条となる言葉を一冊の本として、ゆるり書房より出版されました。情報誌8号に体験記を掲載しています。

本は、たくさんの方に読んでいただきたいと、ワンコインの500円（税込）で販売。また、収益金は不登校児らが通うフリースクール「クレイン・ハーバー」に寄付され、贈呈式が出版記念会のなかで行われました。



「35のながさき展」城 加奈子さんの個展開催

TOPICS



加奈子さんを挟んで左がひなこちゃん、右がるなこちゃん



出版された本「イツモノ・イツカ」「ソシテ・イマデモ」

平成18年12月にゆるり書房より「イツモノ・イツカ」「ソシテ・イマデモ」を出版された城加奈子さんが、長崎市万屋町のココロヤギャラリーで6月29日、7月3日まで個展を開かれました。



「イツモノ・イツカ」は、著者が23歳の時に、「ソシテ・イマデモ」は、35歳の時に、ながさきで過ごし感じたことを友人と2人で出版された本です。情報誌10号に体験記を掲載しています。

今回の個展は、「長崎でみつけたモノ・日々毎に感じたコト」また、「パリでみつけたモノ・旅の空で感じたコト」を風景画、写真、絵日記などの作品で表現されています。作品の中には、2人の娘さんの描かれたのもあり、かわいくて温かい会場でした。



判型 B 6 判
ページ108頁
ガンダレ製本

花粉との出会い まつもと 本トモエ

定価1,800円(税込)

著者が仕事で偶然、顕微鏡で見た花粉の細胞に魅せられて、撮り溜めた写真を一冊の本にまとめて出版。1ページに1種類の花と顕微鏡で覗いた花粉を掲載。



判型 横100mm
縦148mm
ページ64頁
並製本

minus Hua

定価600円(税込)

Huaという雑貨店で集まる仲間て出版した待望の第二弾。ダイアリー・お店情報・料理レシピ etc...盛りだくさんな内容。



判型 横137mm
縦182mm
ページ116頁
上製本
(カバー付)

訓薫諫甘 宮城 ま咲

定価1,200円(税別)

「訓薫諫甘」は著者の造語。訓話や諫言の堅いイメージを「薫る」「甘い」という言葉で和らげている。1ページに1作品で、どれも短時間で何かしら得られるようにと短い言葉でまとめている。



判型 A 5 判
ページ348頁
並製本

ディアコニー

ドイツ・キリスト教社会福祉の歴史
E・バイロイター著 山城 順訳

定価2,500円(税別)

ディアコニーとはドイツで最も大きな歴史ある福祉事業団体の名称。キリスト教社会福祉の古代から現代にいたる歴史の本。

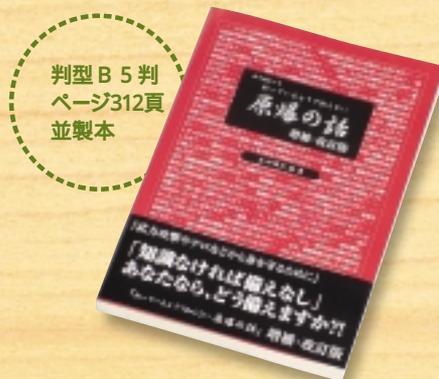


判型 横230mm
縦297mm
ページ528頁
ガンダレ製本

絆、これからもわが67年をふり返る 池田 智忠

非売品

年代ごとに家族のエピソード・世の中の出来事など写真を交えて綴った自分史。写真の枚数は約2540枚になる超大作。



判型 B 5 判
ページ312頁
並製本

知っているようで知らない 原爆の話 増補・改訂版 出口 輝夫

定価2,100円(税込)

2005年5月に初版発行。今回100ページ追加し再版。被爆体験を体験記として記載するのではなく、物理・化学の分野からまとめた一冊。



判型 B 6 判
ページ236頁
並製本
(カバー付)

中3の1年間に、通知表で数学『2』から『5』へ伸びた子 城谷 孝三

定価1,300円(税別)

平成16年に教員を退職し、自ら城谷塾を開講。本人独自の教育方法を一冊の本にまとめて出版。平成19年より、学習コンサルタントを開始。



毎週金曜日「塚田恵子のシャキッとモーニング」あさ10時40分～
『心の杜ゆるり 私の本作り』放送中!

本づくりのあれこれを朝のNBCラジオでトーク。著者の方がゲスト出演も!



聞いてネ!

塚田アナと当社のサロンスタッフによる、本作り番組『心の杜ゆるり 私の本作り』が放送中。サロンゆるりのご紹介はもちろん、本作りの素朴なギモンに丁寧にお答えしています。また、実際にゆるりて本を出版された著者の方々がゲストにお迎えして、塚田アナと著者の本作り談義もまりました。朝のあわただしい時間、塚田アナの心あたたまるとークで、ホッと和んでみませんか?



NBC 周波数	長崎:1233kHz	諫早:1233kHz
	佐世保:1098kHz	福江:1431kHz
	平戸:1062kHz	島原:1233kHz

佐賀:1458kHz 唐津:1458kHz 伊万里:1116kHz 有田:1458kHz

株式会社 昭和堂
サロン ゆるりの
取扱い本一覽

ここでご紹介する出版本は、サロンゆるりまで、お気軽にお問い合わせください。

タイトル	著者	定価(税込)
諫早を歩く	山口 八郎	850円
もう一人の少年使節ドラード	青山 敦夫	1,200円
西陲騎葩(せいしききは)	邑上 益朗	2,800円
九州の石橋(前編)		1,500円
九州の石橋(中編)	山口 祐三	1,300円
九州の石橋(後編)		1,100円
ドミニカ共和国の人と自然	宮田 彬	3,150円
諫早地方の風土	諫早史談会	5,000円
諫早史談	諫早史談会	600円
諫江百話	諫早史談会	2,000円
諫早史談の年輪	(株)昭和堂	2,100円

タイトル	著者	定価(税込)
諫早文化の年輪	(株)昭和堂	2,100円
島原ちゃんば	渋江 鉄郎	1,950円
島原一揆	渋江 鉄郎	1,400円
眉山ものがたり	渋江 鉄郎	980円
島原ばなし	渋江 鉄郎	1,280円
島原秘話	渋江 鉄郎	1,400円
島原魂	渋江 鉄郎	1,900円
島原城の話	渋江 鉄郎	1,480円
たゆたう(二)		1,000円
たゆたう(三)	松本 風作	1,000円
たゆたう(四)		1,000円
たゆたう(五)		1,000円
最近のリスクマネジメントと保険の展開	赤堀 勝彦	2,625円
さすがだね長崎	長崎県スポーツ科学	1,200円
命のすじみちすすむ道	緒方 源信	700円
共存の心やわらく長崎の街	緒方 源信	700円
被爆	恵の丘原爆ホーム	1,000円
ながさき曼陀羅	中尾 杏子	2,000円

タイトル	著者	定価(税込)
原爆の話	出口 輝夫	1,890円
原爆の話 増補・改訂版	出口 輝夫	2,100円
気づいた時が出発点	一ノ瀬 恵介 久嗣・裕士	500円
五島雑学事典	永治 克行	2,000円
ながさきの子ども等	永山 絹枝	
学校生活編		1,200円
地域の暮らし編		1,200円
自然・社会・平和への願い編		1,200円
ためきのおくのほそ道	堤 けんじ	3,000円
ひだまり	國分 洋子	1,260円
木版画集	木の実会	3,000円
時代を生きて	鎌田 定夫	1,800円
イツモノ・イツカ	白石 加奈子・江崎 純子	1,200円
ソシテ・イマデモ	城 加奈子・青木 純子	1,200円
証言 長崎が消えた	長崎の証言の会	1,050円
島原藩の経済	高木 繁幸	2,500円
長崎半島・汚池姫伝説の謎	境 俊幸	1,000円
ディアコニー	E バイライター著 山城順訳	2,625円
訓薫諫甘	宮城 ま咲	1,260円
「2 から」5 へ伸びた子	城谷 孝三	1,365円

読者プレゼント

今号でご紹介した、ゆるり書房出版協力の本を
著者のご厚意により、プレゼントいたします！
どうぞふるってご応募ください！

2名様



① 訓薫諫甘
宮城ま咲さん著

2名様



② ディアコニー
E. Байライター著
山城順さん訳

2名様



③ 原爆の話 増補・改訂版
出口輝夫さん著

2名様



④ 2から5へ伸びた子
城谷孝三さん著

《応募の宛先》

〒850-0875
長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F
株式会社 昭和堂 自費出版サロン ゆるり
「読者プレゼント」係まで
FAX 095-823-8740
E-mail: yururi@showado.co.jp

《応募方法》

上記の中からご希望の本の番号・タイトルを明記し、住所・氏名・年齢・電話番号、それに情報紙『ゆるり』のご感想などご記入の上、ハガキ又はファックス・Eメールで、上記あてにご応募ください。(ハガキは、下記の分を切りとってご使用ください)

なお、ご希望が多い場合は抽選とさせていただきます。

応募締め切り ▶ 平成19年9月20日(木)まで 当日消印有効

《個人情報の取扱いについて》

記入して頂く個人情報は、弊社からのプレゼントの発送やご案内のダイレクトメールを送付するために利用させていただきます。

記入して頂いた個人情報は、当社の個人情報保護規程に基づいて大切に保管させていただきます。また第三者に提供することはありません。

個人情報をご提供頂くことは任意ですが、ご記入して頂けない場合、ご希望されるサービスのご提供等ができないことがあります。

記入頂いた個人情報についての照会、訂正、削除、利用の停止等のお問い合わせは、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【お客様相談窓口】
株式会社 昭和堂
プライバシーマーク事務局
窓口担当：加島寿人
〒854-0036
長崎県諫早市長野町1007-2
TEL：0957-22-6000
FAX：0957-22-6690
e-mail：kashima@showado.co.jp

読者プレゼント PRESENT

ご希望の本の番号・タイトル

番 『 』

お名前

ご住所

電話番号

年齢

歳

右記の個人情報の取扱いについてを確認されたら にチェックしてください。
季刊誌ゆるりに御意見、御要望をお願い致します。

情報誌ゆるりのご感想



ご協力ありがとうございました。

ゆるり書房

取り扱い書店一覧

お近くの書店でお求めください

- | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 好文堂書店【長崎】
TEL 095-823-7171 | メトロ書店【長崎】
TEL 095-821-5400 | 紀伊國屋書店【長崎】
TEL 095-811-4919 |
| くさの書店【長崎】
TEL 095-847-5782 | 明光堂書店【長崎】
TEL 095-839-8500 | ブックス読書人【長崎】
TEL 095-823-4010 |
| 金明堂書店【佐世保】
TEL 0956-22-4214 | 博文堂書店【佐世保】
TEL 0956-22-6311 | ブックマート諫早【諫早】
TEL 0957-26-6811 |
| オックスフォード【諫早】
TEL 0957-26-3477 | 長崎書店【大村】
TEL 0957-52-2862 | ながせや【島原】
TEL 0957-62-5274 |
| 永田書店【波佐見】
TEL 0956-85-3065 | マツハヤスペース・エム各店 | |

(2007年8月現在)



販橋電停徒歩2分! 眼鏡橋すぐそば

あなたも、サロンゆるりに遊びにきませんか!!

できるだけ多くの皆さまにご来店いただきたいから、当サロンはアクセス良好な浜の町にすぐ近い所にあります! 駐車場もございますので、お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

《営業時間》

平日 あさ10時～よる9時まで
土 あさ10時～夕方5時まで

本づくりにまつわるいろんなギモン、この機会にぜんぶ解決しちゃおう!

本づくり相談会

朝10時～夕方5時
場所/サロンゆるり

当サロンアドバイザーが、本づくりのご相談に応じます。執筆中の原稿をご持参いただいてもOK! どうぞお気軽にお越しください。

サロンゆるりでも本を販売してます!

この情報紙でご紹介した本や、前頁のゆるり書房取り扱い本は、サロンゆるりでご購入いただけます。また定価表示のないもの(販売を目的としていない自費出版本)につきましても、著者の方へのお取り次ぎをいたしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。



サロンゆるり内 新刊コーナー

あなたへ贈る本づくり応援マガジン「ゆるり」

ゆるり
第12号

平成19年8月10日発行
年4回発行(1月・4月・8月・10月)

サロンに関するお問い合わせは

自費出版サロンゆるり

〒850-0875 長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F

TEL.095-828-1790 FAX.095-823-8740

株式会社 昭和堂

制作/発行

〒854-0036 諫早市長野町1007-2
TEL.0957-22-6000 FAX.0957-22-6690

夏真う盛りー子ども達は、楽しい夏休みの最中ですね。今回取材させていだいた県立美術館の米田館長は、子どもの頃にたくさんさんの芸術に触れて欲しいと話していらっしゃいました。堤さんの展示施設のある西海市の伊佐ノ浦公園も自然をバックにいろいろ体験できる素敵な所です。休みを利用して芸術に触れてみませんか? 創作意欲が湧いてくるかも…。



郵便はがき

8 5 0 8 7 9 0

料金受取払

長崎中央局
承認

398

差出有効期間

平成20年10月

20日まで

切手不要

長崎市栄町6 23

昭和堂ビル2F

株式会社 昭和堂

自費出版サロン ゆるり

読者プレゼント係



この印刷物は、古紙配合率100%・白色度83%の再生紙と、揮発性有機化合物を一切含まないノンVOC植物性インキを使用しています。また、印刷は当社ISO14001認証取得工場で行っています。

